養徳の森

ハーモニー　～一人一人が響き合う玉陵中学校～

一人一人の声を生徒総会に

生徒会スローガン決定

新たな玉陵中を築いていく年に

梅雨が続き、六月も後半になりました。

さて先月三十一日に生徒総会が開かれました。生徒会活動についての確認と各学級から質疑などがありました。生徒会スローガンも上記のように決まり、これに沿って生徒主体で学校行事や日々の生徒会活動が企画運営されていきます。

生徒会では、「コロナ禍であっても一人一人を大切に、みんなで仲間・伝統・地域をつないでいこう」という気持ちを込めています。

この総会のために生徒会役員と各委員長は話し合いを行いリハーサルもして本番に臨みました。今年度も感染症予防対策を行い、さらに生徒全員がタブレットを使用しながら体育館で実施しました。

三年生は体育大会に引き続き今回無事にこの行事を成功させることができ、今後も活躍が大いに期待できると確信しました。

第２回スクールボランティア実施

三日朝に二回目の環境スクールボランティアを実施しました。花の植え替えを中心に地域の方や学校運営協議会にも協力をいただきました。

先日は一足早く、小学生と一緒にくまもと県北病院に設置しました。小中連携した取り組みを今後も積極的に行っていきたいと思います。

第１回 小中合同学校運営協議会

十五日に小中合同学校運営協議会を行いました。松川会長はじめ二人の新規委員様を含む十二人の委嘱状交付を行い、学校経営の承認をいただきました。

読み聞かせ

今年もお世話になります

七日、全クラスで実施しました。保護者、地域の皆様方に感謝いたします。

最後の大会迫る ～玉名荒尾中学校総合体育大会～

二十五日（土）から中体連総合体育大会が開催されます。先週は各種目代表者会が行われ、対戦相手も決まりました。

今年度も新型コロナの影響で部活動生にとっては練習等で多くの制約がありました。どの学校も条件は同じとは言え、調整が大変だったかと思います。しかしながら、その条件でも全力で戦って下さい。応援しています。各種目の詳細な計画表は配付しております。ぜひご覧ください。

初めての引き渡し訓練

12日の熊日新聞に掲載されました！

８日、小中合同児童・生徒引き渡し訓練が実施されました。玉陵小中学校では初めての試みでした。当日の想定は、「雷を伴う大雨により、電話等は不通、安心メールでの連絡はできる。道路は使用可能。子供たちを安全に保護者に引き渡し、帰宅させる必要がある。なお、混乱を避けるために引き渡し時刻を３班に分け、時間差を設ける」という設定でした。おかげさまで大きな混乱はありませんでした。しかし実際の大雨の中では、また課題が出てくる可能性があります。今回の訓練をもとに改善を重ね、万一に備えていきたいと思います。